

全ト協発第339号(環)
令和8年10月20日

各都道府県トラック協会会長 殿

公益社団法人 全日本トラック協会
会 長 寺 岡 洋 一
(公 印 省 略)

**11月の「トラック運送業界のCO2排出量把握促進月間」
キャンペーン実施と取り組みのお願い**

2050年カーボンニュートラルに向け、2026年度から排出量取引制度やサプライチェーン排出量の開示制度が開始されました。これらの制度は一部の大手企業が対象となりますが、中小トラック運送事業者に対しても、荷主企業から自社製品等の輸送に係るCO2排出量の把握、報告を求められることが想定されます。

このため、「トラック運送業界の環境ビジョン2030」の「サブ目標3」において、全日本トラック協会と各都道府県トラック協会が共通で取り組む「行動月間」の一環として、令和7年度から11月を「トラック運送業界のCO2排出量把握促進月間」とし、「エコドライブ推進月間」と連携した事業者におけるCO2排出量の把握、削減促進キャンペーンを実施いたします。

つきましては、貴協会傘下の会員事業者に、自社車両のCO2排出量の把握およびエコドライブの推進によるCO2排出量の削減に積極的に取り組んでいただくよう、本キャンペーンの周知をお願い申し上げます。

なお、全ト協の「CO2排出量簡易算定ツール」の使い方を解説した動画を現在作成中（11月初旬公開予定）ですので、本キャンペーンの周知と併せて、同ツールの積極活用をご案内いただければ幸いに存じます。

以上

【添付資料】

11月の「CO2排出量把握促進月間」キャンペーン啓発チラシ

【CO2排出量簡易算定ツール・使い方解説動画URL】

<https://jta.or.jp/member/kankyo/vision2030tools.html>

【本件お問い合わせ先】

公益社団法人 全日本トラック協会 交通・環境部 齋藤、吉池、神崎
電話：03-3354-1045 FAX：03-3354-1019

～2050年カーボンニュートラルに向けて～
自社車両のCO₂排出量の見える化でグリーンな未来の実現を目指す

エコドライブ

全日本トラック協会と都道府県トラック協会では、
11月を「トラック運送業界のCO₂排出量把握促進月間」とし、
「エコドライブ推進月間」と連携した、事業者における
CO₂排出量の把握と削減を促進させる
キャンペーンを実施します。



「CO₂排出量簡易算定ツール」の
使い方を動画でチェック！



(公社) 全日本トラック協会／都道府県トラック協会